



## <特長>

### 1. パソコン内蔵として初の第三者機関 消去証明書の発行(Plus)

- ・パソコン内蔵の遠隔消去プログラムとして初めて※1、ADECの「データ適正消去実行証明書」を発行することが可能。
- ・消去完了画面から消去証明書の発行が可能。書類収集の時間を大幅に短縮。
- ・1台につき、年間2回まで証明書の発行が可能。廃棄時の利用にも対応。



### 2. 24時間対応のコールセンターを設置(Plus)

- ・命令発行代行サービスのコールセンターを設置。お客様に代わり、データの消去やロックを承ります。
- ・24時間対応なので、情報システム部門の担当者を介さず素早い対応が可能に。

### 3. 本体の電源OFFでもシステムの丸ごと消去が可能(Plus)

- ・パソコンの電源がOFFであっても、パソコンの遠隔制御が可能(Plus)。
- ・リモート消去、リモートロック、端末情報収集※2、ビープ音発生※2、ローカルセキュリティなど、多彩な機能。

※1:2020年8月現在。

※2:ワイヤレスWANモデルを対象にしたPlusのみの対応です。

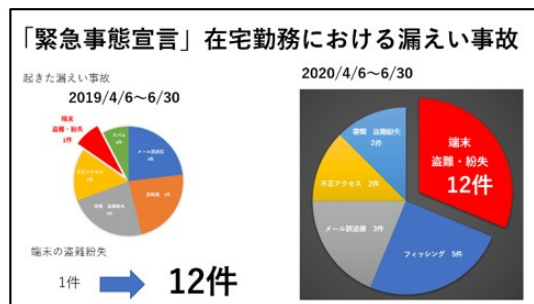
## 【お問い合わせ先】

パナソニックパソコンお客様ご相談センター

TEL:0120-873029(9:00~17:00 365日受付)

## 【発売の背景】

テレワークの急速な普及は、社外でも社内同様の環境で作業ができるモバイルパソコンの需要を大きく高めています。それに伴い、情報漏洩のリスクも増加します。ワンビ社株式会社の調査では、2019年4月に発生した情報機器端末の盗難紛失発生件数は1件でしたが、2020年6月では12件となっています。データ漏洩対策のため、遠隔データ消去に対する関心が増え、より高機能なシステムや、手軽に使えるシステムへのニーズが高まっています。



ワンビ株式会社による独自調査の結果

## 【特長の説明】

### 1. パソコン内蔵として初の第三者機関の消去証明書の発行(Plus)

- ・パソコン内蔵の遠隔消去プログラムとしては初めて※1、ADECの「データ適正消去実行証明書」を発行することが可能となります。
- ・消去完了画面から消去証明書の発行が可能。万一の紛失の際にデータ消去の証明として使える書類が手早く入手できるので、証明書類収集の時間を大幅に短縮できます。
- ・1台につき、年間2回までADECの証明書の発行が可能。紛失・盗難時に加え、廃棄時におけるデータ消去の証明書としてもご利用が可能です。

データ適正消去実行証明協議会 (ADEC: Association of Data Erase Certification) とは、データの適正な消去のあり方を調



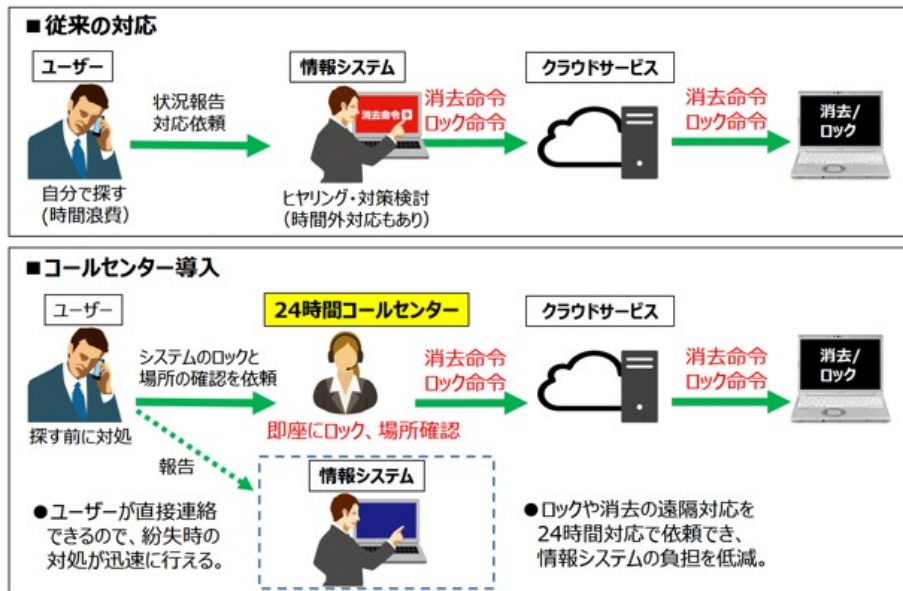
査・研究し、その技術的な基準を策定するとともに、これに基づい

てデータの適正消去が実行されたことを証明するための第三者的な証明制度の普及・啓発を図り、我が国における健全で安心安全な循環型IT社会の実現に寄与することを目的とする組織です。 <https://adec-cert.jp/>

ADEC発行のデータ適正消去  
実行証明書(サンプル)

### 2. 24時間対応のコールセンターを設置(Plus)

- ・コールセンターを設置。お客様からのお電話により、データの消去やロックを代行いたします。
- ・24時間対応なので、情報システム部門の担当者を介さずに素早い対応が可能になります。



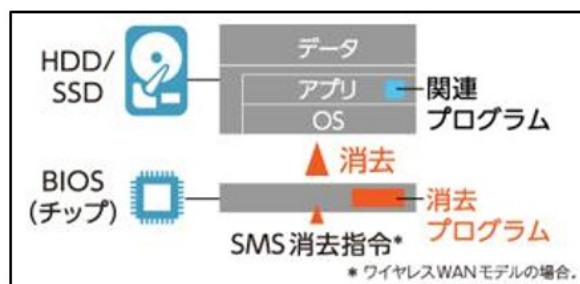
※24時間命令発行代行コールセンターは、ワンビ株式会社のTRUST DELETE24のサービスです。

### 3. 本体の電源がOFFでもシステムの丸ごと消去が可能(Plus)

・パソコンの電源がOFFであっても、パソコンの遠隔制御が可能(Plus)。

当社とワンピ株式会社の共同開発により、電源オフまたはスリープ中のパソコンでも、強制的にHDD/SSDのデータをまるごと消去することが可能です。

一般的な遠隔データ消去サービスは、消去プログラムがHDD/SSD上にあるので、OSやプログラムの起動後でないと機能しません。一方、当社サービスは、消去プログラム本体をBIOSに内蔵しているため、電源オフの状態および、OS未起動の状態からでも、携帯電話のSMSサービスを使い、遠隔操作で電源を入れて消去プログラムを動作させ、HDD/SSDのデータを完全に消去することができます。



※本体の電源OFFで消去できるのは、Plus(レッツノートのワイヤレスWANモデル)のみです。Wi-Fiモデルではネット接続時の消去となります。

※ワイヤレスWANの機能を使うには、別途お客様にてデータ通信とSMSが利用可能な回線契約が必要です。

・一般的な既存の管理システムと競合することがほとんどなく、プリブートの暗号化ソフトとも併用可能。

・リモート消去、リモートロック、端末情報収集※2、ビープ音発生※2、ローカルセキュリティ、位置特定など、多彩な機能。

### 4. ワイヤレスWAN非搭載モデル限定でリーズナブルな価格設定のライセンス(Wi-Fi)

・テレワーク需要の高まりにより、ワイヤレスWAN非搭載モデル(Wi-Fiモデル)においても、低コストでセキュリティ対策が可能。※ワイヤレスWANモデルではご利用いただけません。

#### ■おもな機能

機能	TRUST DELETE Biz パナソニック版 Plus	TRUST DELETE Biz パナソニック版 Wi-Fi	備考
パソコンの電源OFF・スリープ状態での発動	○	-	
ADEC証明書発行	○ NEW	-	
24時間コールセンター対応	○ NEW	-	
リモートワイプ(消去)	○	○	Wi-Fiモデルは、 ネット接続時に発動
リモートロック	○	○	Wi-Fiモデルは、 ネット接続時に発動
端末情報収集	○	-	
ビープ音発生	○	-	
位置特定情報	○	○	Wi-Fiモデルは、 Windows動作中のみ
ローカルセキュリティ	○	○	
ステータスレポート発行	○	○	

※対象機種はレッツノート2020年夏モデル以降です。その他のモデルについては、当社営業にお問い合わせください。詳しくはホームページをご覧ください。(タブブックは対象外になります)

[https://panasonic.biz/cns/pc/letsnote/solution/menu/unyou\\_04.html](https://panasonic.biz/cns/pc/letsnote/solution/menu/unyou_04.html)

## ■Plusご利用時の動作確認済みプラン

- ・NTTドコモ:データ通信とSMSがご利用可能なNTTドコモの回線契約
- ・KDDI (au) : au (LTE) 通信サービスのデータ通信プラン、SORACOM Air for セルラー(いずれもSMSが可能です)
- ・Softbank:メリハリプラン forデータ(タブレット端末向け) / ミニフィットプラン forデータ(タブレット端末向け)

※: 現行のTRUSTDELETE Biz (パナソニック版) は2020年12月で新規受付終了します。

※: SMSの送信には通信事業者の定める料金が発生します。

※: 通信事業者とのご契約が従量制のときは、パケット量やご利用時間により料金が発生します。

※: KDDI (au) の回線でインターネット(データ通信)を利用するには、インターネット接続サービス(LTE NET for DATA / LTE NET)のオプション契約が必要です。

※: SMS経由の命令の送受信にはデータ通信機能は必須ではありません。(KDDI (au) の回線の場合はインターネット接続サービスのオプション契約がなくともSMSの送受信が可能です)

※: 通信事業者によってサービス、エリアは異なりますので、詳細は通信事業者へお問い合わせください。

- TRUST DELETE、トラストデリート、OneBe、ワンビは、ワンビ株式会社の商標登録です。  
ワンビ株式会社 <https://www.onebe.co.jp/>

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。